

# 石原裕次郎・勝新太郎・田宮二郎

平成30年度文化庁  
優秀映画鑑賞推進事業

銀幕の大スターが蘇る



## 「嵐を呼ぶ男」

1957年日活  
カラーシネマスコープ100分

[スタッフ]  
原作・脚本・監督：井上梅次  
脚本：西島大  
製作：児井英生  
撮影：岩佐一泉  
照明：藤林甲  
録音：福島信雅  
音楽：大森盛太郎  
美術：中村公彦  
[出演者]  
国分正一：石原裕次郎  
福島美弥子：北原三枝  
左京徹：金子信雄  
島みどり：芦川いづみ  
メリー丘：白木マリ

1961年大映(京都)  
カラーシネマスコープ94分

## 「悪名」

[スタッフ]

原作：今東光

脚色：依田義賢

監督：田中徳三

撮影：宮川一夫

照明：岡本健一

録音：大谷巖

音楽：鎗木創

美術：内藤昭

[出演者]

朝吉：勝新太郎

モートルの貞：田宮二郎

お絹：中村玉緒

琴糸：水谷良重

お千代：中田康子



呉ポポロ

呉市中通3丁目5-3

定員 209名

11月16日[金]

「嵐を呼ぶ男」10:30~12:10(100分)

「悪名」13:00~14:34(94分)

「嵐を呼ぶ男」14:50~16:30(100分)

乙女座

豊町御手洗

定員 100名

11月18日[日]

「嵐を呼ぶ男」11:00~12:40(100分)

「悪名」13:40~15:14(94分)

入場料 1作品 500円税込

小学生以上有料 当日販売 / 全席自由 / 完全入替制  
未就学児童入場可 ※小さなお子様の鑑賞マナーにご配慮ください。

前売り券はありません。当日受付でお支払いください。

※再入場はお断りいたします。※各会場とも定員に達した際にはご入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。※入場券の取扱いは各会場ごととなります。入場券は各会場の初回上映30分前より販売いたします。

お問合せ 呉市文化ホール 呉市中央3丁目10番1号 ☎(0823)25-7878 <http://kure-bunka.jp/>



# 「嵐を呼ぶ男」



実兄・石原慎太郎の小説を映画化した『太陽の季節』（1956）でデビューした石原裕次郎は、中平康の『狂った果実』（1956）や田坂具隆の『乳母車』（1956）など、新鋭、ベテラン監督の話題作に出演し、着実にスターの道を歩み始めた。港町を舞台にした『俺は待ってるぜ』（1957、蔵原惟繕監督）では、「ここではないどこか」を求める孤独な青年を、

甘い感傷を交えて演じ、自らのイメージをスクリーン上に描き出した。また同名の主題歌もヒットさせ、歌う映画スターとしての出発とした。本作はその裕次郎のイメージを決定的にした記念碑的な作品である。1958年の正月映画として公開され、総配収3億5,600万円（当時の平均入場料62円）を超える大ヒットとなり、1954年に製作を再開した日活にとって、その後を決定づけた作品である。監督の井上梅次は新東宝からの移籍組だが、裕次郎が指を負傷してドラマを叩くことができず、とっさにマイクを握って歌い始めるというツボを押さえた演出で観客を楽しませ、この一代の大スターの誕生を導き出した。

# 「悪名」



喧嘩は強いが情けには弱い、痛快無類の好男子、八尾の朝吉（勝新太郎）の活躍を描いた娯楽映画。威勢のいい河内弁と激しいアクションで話題を呼んだ。今東光の人気小説を大映京都撮影所のスタッフ・キャストが見事なチームワークで映画化している。監督の田中徳三、脚本の依田義賢、カメラの宮川一夫、美術の内藤昭、照明の岡本健一、録音の大谷巖らは、日本映画の巨匠として知られる溝口健二監督の諸作品を支えた一流のスタッフである。セット、照明、撮影のコンビネーション、画面の隅々まで行き届いたその技術力を堪能することができるだろう。撮影所という夢の工場が十分に機能していたことを知ることができる一篇でもある。モートルの貞を演じた田宮二郎と勝新太郎のコンビも絶妙で興行的にも大ヒット、本作以降シリーズ化されて大映では15本製作された。そのほとんどの脚本を手掛けた依田義賢によれば、物語はある時期からは原作を離れ、シナリオ作家の創作だったとのことである。

## 呉ポポロ 呉市中通3丁目5-3 定員 209名

旧市内の懐かしい映画館で、ゆったりとご覧ください。



【アクセス】  
●本通り3丁目バス停 徒歩2分  
【時刻表】  
●JR 呉駅から東へ 徒歩8分  
※駐車場はありません

## 乙女座 豊町御手洗 定員 100名

安芸灘とびしま海道を渡り、豊町で昭和にタイムスリップ。



【呉方面からのアクセス】  
●瀬戸内産交バス  
中国労災病院前→沖海天宮行  
「御手洗港(みたらいこう)」  
バス停下車すぐ  
【時刻表】  
●中国労災病院…御手洗港  
8:26→10:01  
9:15→10:50  
●御手洗港…中国労災病院  
15:50→17:25  
17:34→19:09  
※平成26年4月1日改正  
実際の運行時刻はご確認ください  
※駐車場あり  
(台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください)

水と環境に関わる事業・技術・商品。  
水処理薬品・水処理装置・メンテナンス・分析・洗浄



クリタ・ケミカル山陽株式会社 呉営業所

TEL 0823-32-2323 FAX 0823-32-2324

ITソリューションをより身近に

**WinSystemz**

ソフト開発・ハードウェア機器の販売

株式会社 ウィンシステムズ

本社  
広島市西区商工センター6丁目6-24  
〒733-0833 TEL 082-279-9031  
FAX 082-278-8444

S I 事業部  
広島市中区十日市町1丁目1-28 ファミール十日市 2F  
〒730-0805 TEL 082-532-0097  
FAX 082-532-0098

維新150周年記念 御手洗歴史シンポジウム

幕末維新の真実に迫る  
～薩摩・芸州の果たした役割～

講師 原口 泉(志学館大学教授)  
穂高健一(小説家)

日時 2018年12月16日(日)13:00～

入場無料

場所 乙女座(呉市豊町御手洗)

【第I部】基調講演(13:00～14:00)

演題「瀬戸内の幕末維新」

講師 原口 泉

【第II部】クロストーク(14:10～15:00)

演題「幕末維新の真実に迫る  
～薩摩・芸州が果たした役割～」

パネラー 原口 泉・穂高健一 他

主催：重伝建を考える会



原口 泉  
(プロフィール)  
NHK大河ドラマ  
「西郷どん」時代考証 他



穂高 健一  
(プロフィール)  
「広島藩の志士」著者 他

平成30年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業に関するお問合せは

呉市文化ホール 呉市中央3丁目10番1号 ☎(0823)25-7878 <http://kure-bunka.jp/>